

FM はなびで

紹介の本

令和6年3月

5・12日(火)

放送分

87.3 MHz
はなさく

「毎日がだいせん日和」火曜日の
コーナーで放送しています。



放送時間 8:12~/11:37~/17:30~

★うたう 小野寺史宜 祥伝社

わたしは母を傷つけた。たった一人の肉親を、言葉のナイフで。あれから13年、後悔ばかりで大人になった。でも、孤独に負けずにいられたのは、母の、仲間の「うた」があったから。

★川のある街 江國香織 朝日新聞出版

ひとが暮らすところには、いつも川が流れている。人生の3つの<時間>を川の流れる3つの<場所>から描く、生きとし生けるものを温かく包みこむ慈愛の物語。

★みどりいせき 大田ステファニー 集英社

このままじゃ不登校になるなあと思いながら、高2の僕は小学生の時にバッテリーを組んでた一個下の春(はる)と再会した。そしたら一瞬にして、僕は怪しい闇バイトに巻き込まれ始めた…。

★中野のお父さんと五つの謎 北村薫 文藝春秋

<アイ・ラブ・ユー>を<月が綺麗ですね>と漱石が訳したとされる伝説はいかに生まれたのか? 夏目漱石、芥川龍之介、松本清張…文豪の謎を国語教師のお父さんが解決する!

★キュリオとオウムの王子 齊藤洋 講談社(児童用)

ジャングルでヒトのことばを話すオウムの王子と出会い、お嫁さん探しの約束をした少年キュリオ。そんなキュリオに、くまのベベはしぶしぶ付き合うことに…。白いくまのベベと少年キュリオのお話。

★ムムさんのまほうのケーキ屋さん コンドウアキ マイクロマガジン社(幼児用)

魔法使いのムムさんのお店は、いつも大人気。おいしくて楽しいおかしやケーキがいっぱい並んでいます。そんな大忙しのお店にお手伝いに来たのは、ミミというちいさなちいさな黒猫で…。ふしぎなケーキ屋さんのあたたかいお話。